【書式例 5-3】

令和７年度　指定管理者点検結果

施　設　名	玉野市障害者地域活動支援センター　しらさ工房
所　在　地	玉野市奥玉１丁目１８番５号
指定管理者	名　称　社会福祉法人　玉野市社会福祉協議会 代表者　三浦　康男 住　所　玉野市築港４丁目２５番１０号
指定期間	令和６年４月１日　～　令和１１年３月３１日（５年間）
担当部課	健康福祉部　福祉政策課 電　話　０８６３－３２－５５５６ E-mail　fukushi@city.tamano.lg.jp

評価内容の総括	総合評価
施設管理において、法定保守点検、整理整頓、清掃管理等、概ね適切に行われている。また、関係機関と連携を図りながら、生活訓練や作業を通じたサービス向上への取り組みが実施されている。 一方で、日々の利用状況に対する人員配置については、より効率的な施設運営に向けた検討の余地がある。今後は、利用者数のさらなる確保を図るか、あるいは利用実態に見合った人員体制へ最適化するなど、運営全体のバランスを見直す取り組みを期待したい。	A

■「総合評価」の評価基準

Ｓ（優　良）　次の３項目の評価結果が全てＡ以上であり，かつＳが２つ以上である。

Ａ（良　好）　次の３項目の評価結果が全てＡ以上である。

Ｂ（課題含）　次の３項目の評価結果にＢが含まれている。

Ｃ（要改善）　次の３項目の評価結果にＣが含まれている。

① 業 務 の 実 施 状 況	評 価 結 果
【適切な施設管理の履行】 施設等の整理整頓、必要箇所の修繕、清掃管理等、施設の維持管理を適切に実施している。 **【法令等の遵守】** 法令等に従い、適切な運営を実施している。 **【安全性の確保】** すこやかセンターは、警備及び防災体制が整備されており、適時避難訓練も実施、その避難訓練に参加し、緊急避難時の事故防止に努めている。 **【財産の適切な管理】** 経理等の各帳簿を作成・保管し、適切な財産の管理を行っている。 **【利用状況】** 作業を通して、就労の基本的な態度と働く喜びを身につけることや、社会性・協調性を養うための訓練等の活動が実施できている。 **【コスト削減への方策】** 事務経費の削減に努めている。	A
② サ ー ビ ス 向 上 へ の 取 り 組 み	**評 価 結 果**
随時、利用者及び保護者との面談を実施し、日々の状況やニーズの把握に努め、サービスの向上を図っている。 今後は、提供している質の高いサービスをより多くの方に利用していただけるよう、地域の関係機関への周知を強化するなど、新規利用者の獲得に向けた積極的な働きかけにも期待する。	A
③ 団 体 の 経 営 状 態 （ 経 営 の 健 全 性 ）	**評 価 結 果**
概ね適正に管理されている。 しかしながら、1 日あたりの平均利用者数（約 4.5 人）に対する現在の職員配置状況を踏まえると、経費面において改善の余地が見受けられる。自己評価にもある「コスト削減や運営の効率化」を具現化するためにも、利用者の増加を目指す取り組みと併せて、利用実態に即した適正な人員配置について検討を進め、一層の経営の健全化を図られたい。	A

■「評価結果」の評価基準

S（優　良）　協定書等の基準を遵守し，その水準よりも優れた内容である。

A（良　好）　協定書等の基準を遵守し，その水準に概ね沿った内容である。

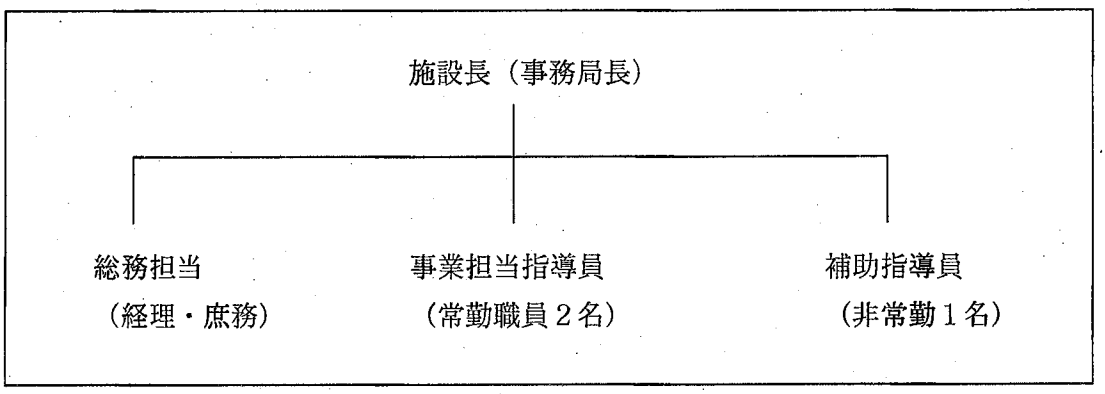
B（課題含）　協定書等の基準を概ね遵守しているが，内容の一部に課題がある。

C（要改善）　協定書等の基準が遵守されておらず，改善が必要な内容である。

I　業務の実施状況に関する事項

1．管理体制の状況

（1）指定管理業務の実施体制図



（2）人員配置状況

区分	雇用関係	勤務体制
・施設長 ・経理・庶務関係職員 ・しらさ工房事業担当	本会事務局長 本会事務局職員（兼務） 常勤指導員２名 補助指導員１名	月曜日～金曜日 8：30～17：15

2．施設・設備の維持管理業務の実施状況

・建物・設備の保守管理業務

保健センター借り上げ

・施設清掃業務

II　施設の利用状況に関する事項

1．施設・設備の利用状況

・開所日時…月～金曜日　９：００～１６：００

・閉 所 日…土・日・祝祭日・年末年始（１２月２９日～１月３日）

III　自主企画事業の実施に関する事項（協定書に追加した事項等）

1．イベント名、内容、参加者数、収支状況　等

詳細については、別紙令和７年度年間事業報告書のとおり

Ⅳ　料金収入の実績及び管理経費等の収支状況等

１．利用料金の収入及び減免の状況

（１）利用料金の収入総額、各施設、設備ごとの収入額等

（２）減免の総額、各施設・設備ごとの内訳、減免理由等

２．管理に係る収支の状況

（１）収入、（２）支出、については別紙にて報告

Ⅴ　自己点検結果

１．自己点検の方法、結果、改善方法等

・玉野市社会福祉協議会地域福祉活動計画の中で評価を行う。

・作業収入については減少傾向にあるが、事務経費削減を図ることにより収支は安定している。

・利用者一人ひとりに丁寧な生活指導を実施しており、障害特性に合わせた支援ができている。

・管理運営の健全化・効率化を図りながら、利用者の自立と社会参加の促進を目指し、職員の資質向上の強化に努めた。

Ⅵ　経費節減・サービス向上に関する取組み

・利用者及び保護者との面談を通して利用者の状況確認やニーズ把握を行い、サービス向上に努めている。

・最低限の事務処理以外は、本会事務局職員が行う等、事務経費の削減を図っている。

Ⅶ　その他

２．管理に係る収支の状況　　(自) 令和7年4月1日 (至) 令和8年3月31日

（１）　収入　　（単位：円）

項目	金額	備考（内訳など）
利用料収入	0	
指定管理料収入	9,026,000	玉野市受託金収入
事業収入	607,036	作業収入
その他収入	80,000	玉野市物価高騰等対策医療機関・障害・介護サービス事業所等支援金
繰越金収入	0	経理区分間繰入金収入
収入合計	9,713,036	

（２）　支出

項目	金額	備考（内訳など）
人件費	7,327,000	職員3名分
保健衛生費	7,920	消毒液、トイレットペーパー等
教養娯楽費	25,802	行事費用等
本人支給額	607,036	所生賃金
消耗器具備品費	18,700	掃除機
保険料	9,900	社協の保険
賃借料	219,732	施設使用料（すこやかセンター）
車輌費	174,398	車輌管理費用等
奨励金	107,400	通所奨励金
福利厚生費	25,304	健康診断等
消耗品費等	15,750	生活消耗、用紙代等
通信運搬費	87,391	電話、ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ代
保険料	35,530	自賠・任意保険
租税公課	8,200	重量税等
その他	10,000	諸会費等
支出合計	8,680,063	

令和7年度しらさ工房年間行事報告

一般行事			参加人数				研修・会議等	
			所生	職員	vo.他	計		
4月	9	お花見、買物実習	5	3		8	15	JR西日本アイウィル打合せ説明会
5月	9	誕生会	5	3		8	13	市役所内注文販売打合せ
6月	4	健康診断	4	2		6	30	県手をつなぐ育成会総会研修会
	20	岡山県農業開発研究所立ち入り検査			3	3		
	26	誕生会	5	3		8		
7月							21	日中活動事業所説明会
8月	7	誕生会	5	3		8		
	28	川福、県立大学実習生受け入れ			3	3		
	29	すこやかセンター避難訓練参加	3	3		6		
10月	9	お楽しみ会（カラオケ）	5	3		8	27	県手をつなぐ育成会研修会（オンライン）
12月	3	誕生会	5	3		8	17	社協内部研修（社協会館）
	12	大掃除	5	3		8		
	16	クリスマス会	5	3		8		
	25~	冬期休暇(1/5まで)						
1月							30	注文販売反省会
2月	5	誕生会	5	3		8		
	17	すこやかセンター避難訓練参加	4	3		7		
3月	4	お楽しみ会	5	3		8		

令和７年度年間行事報告

１２．障害者地域活動支援センターしらさ工房管理経営事業

（１）在宅障害者の地域社会に根ざした自立促進を目的として作業指導及び生活訓練等を実施

①障害別通所者数　（単位：名）

男	女	合計	(前年度)
6	3	9	10
0	0	0	0
6	3	9	10

②年齢別構成　（単位：名）

区　分	男	女	合計	(前年度)
10代	0	0	0	0
20代	0	1	1	2
30代	3	0	3	2
40代	1	0	1	2
50代	2	2	4	4
60代	0	0	0	0
70代	0	0	0	0
合　計	6	3	9	10

③年間延べ通所者数等

区　分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開所日数	21	20	21	22	20	20	22	18	18	18	18	21	239(日)
(前年度)	21	21	20	22	21	19	22	20	17	19	18	20	240(日)
通所者数	100	92	98	101	67	82	104	80	86	83	84	97	1,074(名)
(前年度)	113	135	131	140	87	98	127	112	95	109	81	95	1,323(名)

【書式例 5-4】

令和７年度　指定管理者自己点検結果

点　検　日	令和　8年　5　月　18　日　（　1回目）
施　設　名	玉野市障害者地域活動支援センター　しらさ工房
所　在　地	玉野市奥玉１丁目 18 番５号
指定管理者	名　称　　社会福祉法人　玉野市社会福祉協議会 代表者　　会　長　　三浦　康男 住　所　　玉野市築港4丁目 25番10号
指　定　期　間	令和　6年　4月　1日　～　令和　11年　3月　31日　（5年間）
担　　当	玉野市社会福祉協議会　総合福祉課 [redacted] 電　話　　0863-31-5601 E-mail　　Fukushi_shien@tamano-shakyou.or.jp

評価内容の総括	総合評価
施設管理において、法定保守点検、整理整頓、清掃管理等、概ね適切に実施できている。生活訓練や作業等を行い、各関係機関と連携を図りながら事業所のサービス向上に努めていきます。 【前回の自己点検からの改善点】※2 回目以後の自己点検の場合 ＊行数は適宜調節してください。	A

■「総合評価」の評価基準

Ｓ（優　良）　次の３項目の評価結果が全てＡ以上であり、かつＳが２つ以上である。
Ａ（良　好）　次の３項目の評価結果が全てＡ以上である。
Ｂ（課題含）　次の３項目の評価結果にＢが含まれている。
Ｃ（要改善）　次の３項目の評価結果にＣが含まれている。

① 業務の実施状況	評価結果
【適切な施設管理の履行】 施設等の整理整頓、必要箇所の修繕、清掃管理等、施設の維持管理を適切に実施している。 **【法令等の遵守】** 法令等に従い、適切に実施できている。 **【安全性の確保】** すこやかセンターは、警備及び防災体制が整備されており、適時避難訓練も実施、その避難訓練に参加し、緊急避難時の事故防止に努めている。 **【財産の適切な管理】** 経理等の各帳簿を作成・保管し、適切な財産管理を行っている。 **【利用状況】** 作業を通して、就労の基本的な態度と働く喜びを身につけることや、社会性・協調性を養う為の訓練等の活動が実施できている。 **【コスト削減への方策】** 事務経費の削減に努めている。 ＊行数は適宜調節してください。	A
② サービス向上への取り組み	**評価結果**
利用者及び保護者の面談を随時実施して、日々の状況及びニーズの把握を行いサービスの向上を図っている。 【前回の自己点検からの改善点】※2 回目以後の自己点検の場合 ＊行数は適宜調節してください。	A
③ 団体の経営状態（経営の健全性）	**評価結果**
業務内容や経費等を見直しながら、コスト削減や運営の効率化を図っていく。 ＊行数は適宜調節してください。	A

■「評価結果」の評価基準

S（優　良）　協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である。

A（良　好）　協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である。

B（課題含）　協定書等の基準を概ね遵守しているが、内容の一部に課題がある。

C（要改善）　協定書等の基準が遵守されておらず、改善が必要な内容である。